

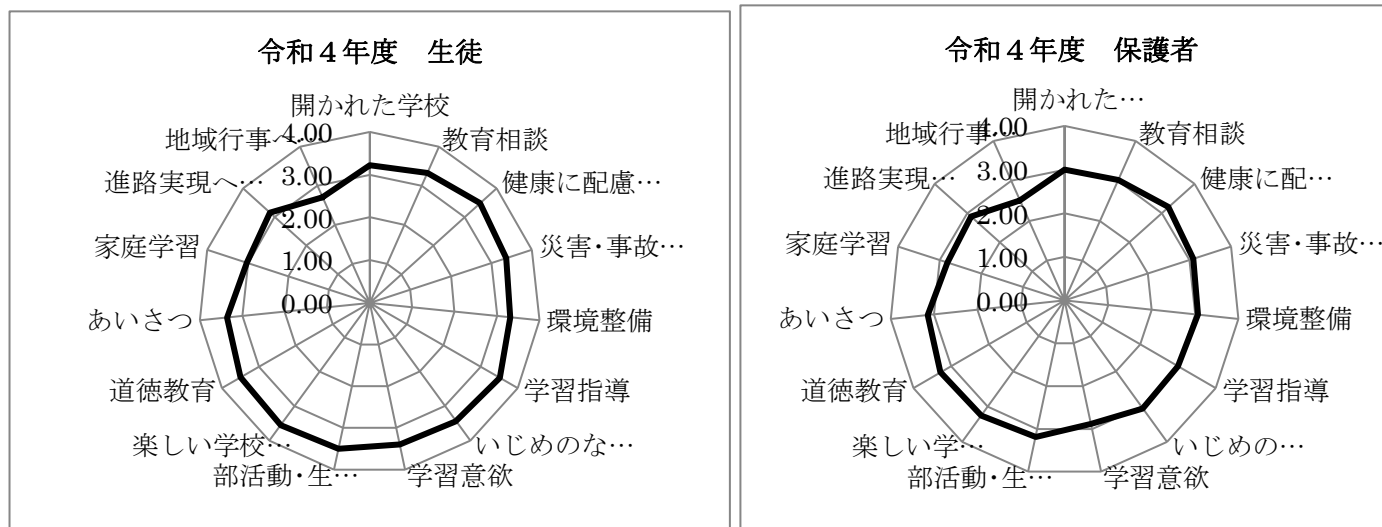
自律・貢献・創造



学校評価アンケートの結果より 2022

12月に生徒と保護者の皆様に、学校の教育活動に関するアンケートを実施しました。今年度は、インターネットを活用したアンケート及び集計を実施しました。3回目でしたが、415名（昨年より78人減）もの保護者の皆様から回答をいただきました。皆様の御意見をもとに、学校改善が図られるよう次年度の教育課程を編成いたします。

さて、今年度のアンケート結果は、下記のとおりです。



【生徒評価】

- 令和4年度は、3.5点以上の項目として、「学習指導」「部活動・生徒会や学級の活動」「楽しい学校生活」3項目が挙げられます。
- 家庭学習は3.03点で昨年度より微増でした。昨年度、配付されたタブレットの活用（スタディアプリの活用）も含めて、少しずつ、多様な方法で家庭学習の習慣が身に付くよう、指導してします。
- 生徒は、「地域行事への参加」について課題意識をもっています。コロナ禍で活動が制限されている中、地域からのボランティアの依頼を広く募ったり、生徒会が中心になりボランティアを企画したりして、活躍の場を広げていくよう配慮します。

※「学校生活を楽しい」と感じている生徒の平均は、「4点満点中3.55点」と一番よい評価でした。今後は、努力を要すると答えた生徒（19名）の困り感に寄り添い、さらに楽しいと実感できる学校づくりに努めます。

※学校は、生活向上アンケートや教育相談を定期的（年間3回）に行い、生徒の声にじっくり耳を傾け、いじめや生徒指導の事案の未然防止、早期解決に向けて、丁寧かつ迅速な対応に努めています。

【保護者評価】

- 令和4年度は、「道德教育」「楽しい学校生活」「健康に配慮した指導」の項目で高い評価を得られました。
- 「学習意欲」「家庭学習」「進路実現への努力」「地域行事への参加」の項目については、保護者の期待・関心も高く、生徒がもっとできるという期待があります。

※未だに、コロナ禍ですが、今年度は少しずつ合唱交流会等の行事参観やオープンスクールや懇談会で生徒の活躍について説明ができました。次年度も、HP（ホームページ）・スマート連絡帳等を利用し、今年度以上に、保護者の皆様が安心できるよう生徒の成長した姿の情報発信に努めます。

【生徒評価と保護者評価の比較】

- 全体として、生徒評価が高いことが分かります。生徒評価の方が高いということは、自己肯定感が高いととらえられます。一方で、保護者評価が低いのは、期待の表れとして考えられること、学校が学校の様子や生徒のよさを伝えきれていないことにもなります。
- 生徒・保護者評価ともに、地域行事の参加が課題ととらえています。コロナ禍ですが、生徒の活躍の場が得られるよう、地域との連携を図ります。

※学校は、来年度も生徒を認め・励ますとともに、そのよさを家庭に伝える活動も積極的に行います。

【御家庭からいただいた御意見について】

○ 学習について

学習意欲が高まる工夫、自己表現力を付ける指導を求める声も多くありました。令和3年度から始まった「主体的・対話的で深い学び」の学習形態などで、生徒が学習主体者として、授業に向かいたくなるような授業の導入の工夫、基礎的・基本的な内容の定着、協働学習による学び合う授業を目指して、全校体制で指導方法を工夫しています。

○ 生徒の心の成長について

学校では穏やかな様子でも、実は「孤独」や「不安」を感じていたり、仲間を求めたりしていること、心の成長に不安を感じているという意見がありました。昨年度同様、生徒会の「スマイル活動」を推進したり、仲間と共に活動する場を仕組んだりして、仲間から認められ、温かい言葉が交わせる学校づくりに努めます。

「地域行事への参加」についてはボランティア活動に積極的になり、地域でも、ボランティアで見かけた行動など、生徒のよさを伝える御意見が複数ありました。生徒は、様々な立場の方から認められることで、自己肯定感を高め、そのよさが全校に広がり、学校の伝統になります。学校では、生徒のよさを価値付ける場を設けますが、地域や家庭においても、生徒のよさを声にして伝えていただくと、次の活動に対する意欲につながります。

○ 生徒の安心・安全について

「学校内外でいろんな人とかわるることができるボランティア活動をがんばっています。そこで何かを得ることができると願っています。」等のボランティア活動への参加についてのよさを感じ、我が子の成長を感じている家庭があります。御家庭においても、町内、地域の方との関わりの持てるボランティア活動に積極的に参加できるように、話し合ってくださいようお願いします。

登下校の様子について、心配される意見がありました。学校では、教職員による下校指導を通して、通学路や交通マナーの遵守をはたらきかけています。交通事故の件数は減少傾向ですが、かけがえのない命を守るためにも、御家庭でも交通マナーや自転車の乗り方について、話題にしてくださいようお願いします。

新型コロナウイルス感染症予防の対応についても、多くの御意見をいただきました。学校では、ICT機器を活用したオンライン授業、スマート連絡帳の活用等で、子どもたちの学びを止めないことを最優先で考えてきました。今後も教育委員会や学校医の指導のもと、生徒の安心・安全を第一に対応してまいります。

これからも、家庭・地域の皆様から、様々な視点からの御意見をいただき、学校改善の貴重な視点として指導に生かします。よろしくお願いいたします。

